

- 問1 1587年に豊臣秀吉が出した「バテレン追放令」と、当時の対外政策の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. オランダを除くすべての外国船の来航を禁止し、貿易の窓口を長崎の出島に限定した。 | 2. キリスト教の布教を全面的に禁止し、同時にヨーロッパ諸国との貿易も一切停止させた。 | 3. 宣教師の国外追放を命じたが、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易は利益を重視して継続させた。 | 4. キリスト教の信仰を武士にのみ認める一方で、農民には仏教を強制し貿易を奨励した。 |
|--|---|---|--|
- 問2 1543年の鉄砲伝来や1549年のキリスト教伝来を契機に、日本はヨーロッパ諸国との南蛮貿易を本格化させました。この貿易に関する当時の状況を説明した文として、正しいものを選びなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 日本は東南アジア産の香辛料を仲介貿易によって輸出し、ヨーロッパから生糸を輸入した | 2. 日本は国内で増産された銀を輸出することで、軍勢力を高めるための鉄砲や火薬を手に入れた | 3. 日本はキリスト教の布教を認める条件として、ヨーロッパへ金や茶を無償で提供した | 4. 日本は独自の技術で作られた陶磁器を輸出し、その代金として大量の銀を海外から輸入した |
|---|---|---|--|
- 問3 豊臣秀吉のキリスト教政策と南蛮貿易の関係について述べた文として、適切なものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---|
| 1. キリスト教の布教を禁じると同時に、すべての外国船の来航を禁止した。 | 2. 出島を建設して宣教師をそこに隔離し、布教活動を厳しく監視しながら貿易を行った。 | 3. 宣教師の布教を禁じて国外追放を命じたが、貿易による利益は重視して継続させた。 | 4. 日本人の海外渡航を一切禁じることで、宣教師との接触を物理的に断絶させた。 |
|--------------------------------------|--|---|---|
- 問4 16世紀のヨーロッパにおいて、カトリック教会の腐敗を正そうとする動きが起こった背景や内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ルターが、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売を批判し、聖書を信仰の唯一のよりどころとした。 | 2. 十字軍の遠征が失敗したことにより、教皇の権威がさらに高まり、聖書の教えを厳格に守る運動が起こった。 | 3. イタリアを中心に古代ギリシャやローマの文化を復興させ、神中心ではなく人間中心の考え方を広めようとした。 | 4. イエズス会がドイツで結成され、カトリックの腐敗を内部から正すために、まずは国内での布教に専念した。 |
|---|--|--|--|
- 問5 安土桃山時代における文化のあり方について、千利休が重んじた「わび茶」の精神やその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 金銀をふんだんに使い、城郭の障壁画に見られるような豪華絢爛さを極める精神 | 2. 幽玄な美を追求し、面や独特の所作を用いて物語を演じる精神 | 3. 形にとらわれず、風景や庶民の日常生活をありのままに描こうとする精神 | 4. 華やかさを抑え、質素で静かなたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神 |
|---|---------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問6 16世紀後半、九州のキリシタン大名である大友宗麟、有馬晴信、大村純忠の3名が、ローマ教皇のもとへ派遣した、4人の少年を中心とする使節団の名称を何とといいますか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 朝鮮通信使 | 2. 慶長遣欧使節 | 3. 岩倉使節団 | 4. 天正遣欧使節 |
|----------|-----------|----------|-----------|
- 問7 日本の歴史において貨幣は時代とともに変化しました。日本初の本格的な銅銭とされる「和同開珎」、平氏による日宋貿易などを通じて大量に流入した「宋銭」、そして戦国時代から安土桃山時代にかけて流通した「石州丁銀（銀貨）」を、使われ始めた時期が古い順に並べたものを選びなさい。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 1. 和同開珎 → 石州丁銀 → 宋銭 | 2. 和同開珎 → 宋銭 → 石州丁銀 | 3. 宋銭 → 和同開珎 → 石州丁銀 | 4. 石州丁銀 → 宋銭 → 和同開珎 |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
- 問8 豊臣秀吉は、太閤検地によって土地の生産力を石高で表し、刀狩によって農民から武器を没収しました。これらの政策を通じて、戦う役割を持つ武士と、農業に従事して年貢を納める百姓の身分の区別を明確にしたことを何とといいますか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|----------|---------|
| 1. 寄合 | 2. 兵農分離 | 3. 守護領国制 | 4. 班田収授 |
|-------|---------|----------|---------|
- 問9 日本の歴史における主要な戦乱とその背景の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒して朝廷の権力を取り戻そうと兵を挙げたのは、藤原純友の乱である。 | 2. 足利将軍の世継ぎ問題をきっかけに京都で発生し、戦国時代へ突入する要因となったのは、応仁の乱である。 | 3. 徳川家康と石田三成が対立し、敗れた石田三成が伊予（愛媛県）の海賊と結託して抵抗したのは、関ヶ原の戦いである。 | 4. 平安時代に瀬戸内海の手海賊を率いて朝廷に反旗を翻し、武士の台頭を象徴する出来事となったのは、承久の乱である。 |
|---|--|---|---|
- 問10 安土桃山時代の城郭に関する説明として、この時代の政治背景や文化的な特徴を最も適切に表しているものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 海外との貿易を独占するため、長崎などの港に築かれたキリスト教文化の影響を受けた建物である。 | 2. 禅宗の精神を反映し、無駄を削ぎ落とすわび・さびを表現する建築が主流であった。 | 3. 公家の文化を継承し、寝殿造の建築様式を取り入れた優雅な外観が特徴である。 | 4. 大名の権威を誇示するため、壮大な天守や豪華な障壁画を備えた、軍事・政治の拠点となった。 |
|--|---|---|--|
- 問11 太閤検地が実施された際、調査の結果を記録するために作成された資料を何と呼びますか。また、その資料にはどのような情報が記載されましたか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---|
| 1. 戸籍（計帳）に、家族構成や健康状態、および負担すべき労役が記された。 | 2. 刀狩令に、農民から没収した武器の種類と、それを提供した村名が記された。 | 3. 分国法に、武士が守るべき道徳や、土地の境界線に関する裁定が記された。 | 4. 土地台帳（検地帳）に、土地の等級や面積、および登録された耕作者名が記された。 |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---|
- 問12 豊臣秀吉が全国規模で実施した土地調査では、ものさしや枺（ます）を統一し、田畑の面積や収穫量を石高（こくだか）で表しました。この調査結果を村ごとにまとめ、実際に耕作している農民の名前を登録することで、年貢を納める責任者を確定させた台帳を何とといいますか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|---------|
| 1. 検地帳 | 2. 浮世絵草子 | 3. 分限帳 | 4. 土地台帳 |
|--------|----------|--------|---------|
- 問13 14世紀頃からイタリアを中心に西ヨーロッパ各地へ広がった、古代ギリシャやローマの文化を復興させようとする芸術や学問上の新しい動きを何と呼びますか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|----------|
| 1. 宗教改革 | 2. 啓蒙思想 | 3. 十字軍 | 4. ルネサンス |
|---------|---------|--------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 宣教師の国外追放を命じたが、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易は利益を重視して継続させた。	豊臣秀吉は、キリスト教が自身の統治の妨げになると判断して宣教師の追放を命じましたが、南蛮貿易による経済的利益や物資の調達は重視していたため、貿易そのものは禁止せずに継続させました。江戸時代初期の徳川家光による「鎖国」の完成（貿易の停止や制限）と混同しないように注意が必要です。
問2	答え 2 日本は国内で増産された銀を輸出することで、軍力を高めるための鉄砲や火薬を手に入れた	戦国時代の日本では、灰吹法という精錬技術の導入により銀の生産量が飛躍的に向上しました。南蛮貿易では、この銀を主な輸出物（支払い手段）として、戦国大名たちが欲した鉄砲や火薬、さらに高級品である中国産の生糸などが輸入されました。当時、銀は日本から「流出」する側の品目であり、海外から輸入していたわけではありません。
問3	答え 3 宣教師の布教を禁じて国外追放を命じたが、貿易による利益は重視して継続させた。	秀吉の政策の特徴は、キリスト教の布教（宗教的影響）を強く警戒する一方で、鉄砲や火薬、生糸などの物資をもたらす南蛮貿易（経済的利益）は切り離して考え、奨励した点にあります。日本人の海外渡航禁止や出島の建設は、さらに時代が下った江戸時代初期の対外政策です。
問4	答え 1 ルターが、金銭で罪が許されるとする免罪符の販売を批判し、聖書を信仰の唯一のよりどころとした。	宗教改革の直接的なきっかけは、サン・ピエトロ大聖堂の改築費用を集めるために教皇が免罪符を売り出したことに対し、ルターが「九十五か条の論題」を掲げて抗議したことです。ルターは、人間が救われるのは善行や金銭ではなく、聖書の言葉を信じることによってのみであると主張しました。なお、人間中心の文化復興はルネサンス、カトリックの勢力立て直しと海外布教はイエズス会の動きを指します。
問5	答え 4 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	桃山文化は、壮大な城郭や豪華な金碧障壁画などに代表される一方で、千利休によって確立された「わび茶」は、余計な飾りを削ぎ落とした質素な美しさを追求しました。これは茶の湯の作法を単なる娯楽ではなく、精神的な修行の域まで高めたものです。金銀の装飾は桃山文化の別の側面（権威の象徴）であり、風景や日常の描写は江戸時代の浮世絵、幽玄の美は室町時代の能楽の特徴を指します。
問6	答え 4 天正遣欧使節	宣教師ヴァリニャーノの勧めにより、九州のキリシタン大名たちは伊東マンショら4人の少年をローマへ派遣しました。この使節団は、キリスト教の本山であるローマ教皇に謁見して日本の布教状況を報告するとともに、西洋の高度な文化や技術を日本に持ち帰る役割を果たしました。なお、後に伊達政宗が派遣したものは慶長遣欧使節と呼ばれます。
問7	答え 2 和同開珎 → 宋銭 → 石州丁銀	708年に唐の貨幣をモデルとして和同開珎が発行されました（古代）。その後、平安時代末期から鎌倉時代にかけては国内での鑄造が衰退したため、中国から宋銭などの輸入銭が大量に持ち込まれ、流通しました（中世）。戦国時代から安土桃山時代になると、石見銀山などの開発により石州丁銀などの銀貨が作られ、高額取引や貿易に用いられるようになりました（近世への移行期）。
問8	答え 2 兵農分離	豊臣秀吉は、全国規模で土地調査を行う「太閤検地」と、農民から刀や脇差などの武器を取り上げる「刀狩」を連動させて実施しました。これにより、それまで農業を行いながら合戦にも参加していた「地侍」などの存在が消え、支配階級である武士と、生産者である百姓という二つの身分が制度的に固定されました。これが近世社会の基礎となる仕組みです。
問9	答え 2 足利将軍の世継ぎ問題をきっかけに京都で発生し、戦国時代へ突入する要因となったのは、応仁の乱である。	応仁の乱は、8代将軍足利義政の跡継ぎ問題や守護大名の対立が背景となって1467年に始まり、約11年間続きました。後鳥羽上皇による挙兵は「承久の乱」、徳川家康と石田三成の対立は「関ヶ原の戦い」、瀬戸内海の高僧を率いた反乱は「藤原純友の乱」の説明であり、それぞれの戦乱の首謀者や目的を正確に区別する必要があります。
問10	答え 4 大名の権威を誇示するため、壮大な天守や豪華な障壁画を備えた、軍事・政治の拠点となった。	安土桃山時代の文化は、天下統一を目指す武士たちの気風を反映し、豪華で壮大なのが特徴です。城はそれまでの山城に代わり、平地や丘に築かれる平城・平山城へと移行しました。姫路城に代表されるように、高い天守は軍事的な防衛の要であるとともに、領主である大名の強力な支配力を民衆や他の大名に視覚的に示す政治的な象徴としての役割を持っていました。
問11	答え 4 土地台帳（検地帳）に、土地の等級や面積、および登録された耕作者名が記された。	検地の結果は「土地台帳（検地帳）」にまとめられました。ここには、土地の場所、面積、土地の良し悪し（上・中・下・下々などの等級）、そしてその土地で年貢を納める責任者である耕作者の名前が記録されました。この登録によって農民の権利が認められる一方で、村全体で年貢を納める責任も明確にされました。
問12	答え 1 検地帳	秀吉は「一地一作人」の原則に基づき、一つの土地に対して一人の耕作者を特定しました。これにより、中世まで続いていた複雑な荘園領主の権利が否定され、農民が直接、国に対して年貢を納める義務を負う仕組みが整いました。このとき作成された記録が検地帳であり、近世の幕藩体制を支える経済的基盤となりました。
問13	答え 4 ルネサンス	十字軍の遠征などを通じてイスラム世界から古代ギリシャ・ローマの文献がもたらされたことを背景に、神中心の中世的な考え方から、人間らしい生き方を肯定する文化運動が盛んになりました。これを「再生」を意味する言葉で表現します。